

教育センターニュース

6月24日発行 No.2

夏季研修特集号

令和4年度 四日市市教育委員会

教職員研修ガイド

この夏

教師力をアップデートする

四日市市教育委員会 教育支援課

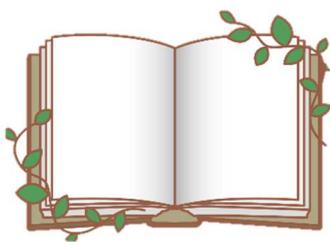
〒510-0085

四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館 6階)

TEL 354-8283 (代) FAX 359-0280

■ センターニュースNo. 2（教職員研修ガイド）の見方

センターニュースNo. 2(教職員研修ガイド)の見方



- ◇ テーマ別に研修会を紹介しています。紙面の関係で抜粋での紹介です。
- ◇ 校種：保幼こ小中、ステージ：ⅠⅡⅢⅣのマークで各スペースの右上に表示しています。記載のないものは、全校種あるいは全ステージが対象です。
- ◇ 若手教員にお勧めする講座には **若手** マークがついています。
- ◇ 中堅・ミドル教員にお勧めする講座には **中堅** マークがついています。

■ 研修講座受講の流れ

1 講座選び

ライフステージ*や専門・担当にあった研修講座を以下の開催案内の資料を参考に選びましょう。*ライフステージは研修講座一覧に記載

- 令和4年度 四日市市教育委員会 夏季教職員研修講座カレンダー
- 令和4年度 四日市市教育委員会 夏季教職員研修講座申込書
- ☑ 自分が伸ばしたい力や、重点的に取り組みたい課題に応じた講座を選択します。
- ☑ 夏季に実施する全ての研修には申し込みが必要です。共催研、若手研、ミドル研、担当者研等も申し込みが必要です。

2 申し込み

申込方法

- 令和4年度 四日市市教育委員会 夏季教職員研修講座申込書から各課の二次元コードを読み取り申し込みます。
- ※申し込みの際は、講座番号、研修会名、日時、会場を控えてください。

3 受講

集合研修

- ☑ 遅刻や無断欠席がないようにしましょう。服装やマナーなど、教職員としての自覚を持ちましょう！
- ☑ 中止連絡や会場変更、持ち物等について、事前に四日市市立教育センターのHPを確認しましょう。
- ☑ できる限り、公共交通機関を利用しましょう。

オンライン研修

- ☑ オンライン研修の資料は、四日市市立教育センターよりダウンロードしてください。オンラインの接続ID・パスワードは事項書に記載されています。詳細はP12を参照。
- ☑ 四日市市立教育センターのログインIDやパスワードは開催案内通知に記載しています。

4 受講後

学んだこと生かすために・・・

- ◇ **自分の中に取り込む**
「思い起こしたり、自分なりの言葉に書き直したり・・・」
- ◇ **仲間と分かち合う**
「研修での学びを要約して仲間に伝えたり、仲間からの意見を聴いたり・・・」
- ◇ **子どもたちへ伝える**
「自分の思いを交えて語ったり、実践してみたり・・・」

受講後、振り返りや所感を記録し、2学期以降の実践に生かしましょう。

■ 夏季教職員研修の欠席（取消）について

欠席（取消）連絡

夏季教職員研修会を欠席（取消）する場合は、所定のFAX用紙を使い、以下の手続きを行ってください。

- ①管理職の承認を得る。
- ②各課のFAX番号を確認する。
- ③FAXを送信する。

※様式は最終ページにあります。

令和4年 月 日

四日市市教育委員会
課長 _____

学校園名 _____

校園長名 _____

四日市市教育委員会 夏季教職員研修における欠席（取消）届

下記のとおり、提出します。

記

講座名	講座番号 ()	講座名
受講者名		
○で囲む 欠席 ・ 取消		
期 日		令和4年 月 日 ()
理 由		

【記入上の注意】

- 1 講座番号・講座名、受講者名を記入してください。
- 2 欠席または取消のどちらかを○で囲んでください。



【各課 FAX 番号】

・教育支援課	359-0280	・学校教育課・指導課・人権・同和教育課	354-8475
・文化課	354-4873	・教育総務課	354-8308
・保育幼稚園課	354-6013	・青少年育成室	354-8444

授業づくり・学級づくりについて知るために

5506

学力向上・授業づくり 【教育支援課】

小 中

「個別最適な学びと協働的な学び～新しい授業観を具体的にイメージしよう～」

全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学びと協働的な学び」が一体化している授業ってどのようなもの？ どのように授業を計画すればいいの？ 今までの授業とどこが違うの？ わからなかったことがイメージ化できるような具体的な内容を講演いただきます。

講師 上智大学 総合人間科学部 教育学科 教授 奈須正裕
日時 7月22日(金) 10:00～12:00
会場 各勤務校園 オンライン

5505

学力向上・授業づくり 【教育支援課】

小 中

「『読む・話す・伝える』ことで読解力を育てる国語の授業づくり」

子どもたちが仲間の声に耳を傾け、学び合う良さを実感しながら学びを深めていく。そんな授業はどうすれば生み出せるのだろうか。青山先生の自らの実践を紹介していただきながら、具体的にわかりやすく伝えていただきます。

講師 筑波大学 附属小学校 教諭 青山由紀
日時 7月22日(金) 13:30～16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室

2506

小学校若手教員研修② 【教育支援課】

若手

小 ①

「若手教員のための授業・学級づくり(小学校)②」

子どもたちが生き生きと活躍する授業をしたいのだけれど、どう授業改善したらいいのかわかっているあなたへ。「授業を見るプロ」の大西先生より具体的な改善ポイントを講演いただきます。

講師 (株)フォー・ネクスト 教育コンサルタント 大西貞憲
日時 7月21日(木) 9:00～12:00
会場 総合会館7階 第1研修室

5507

学力向上・授業づくり 【教育支援課】

小 中

「アクティブラーニングの視点とは ～主体的・対話的で深い学びを生み出す授業づくり～」

改めて、「主体的・対話的で深い学び」とはどのようなものかを、アクティブラーニングの視点から講演いただきます。教師と子ども、子ども同士の対話が生まれ、明日からの授業改善の力になります。

講師 岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 玉置崇
日時 8月23日(火) 9:00～12:00
会場 総合会館7階 第1研修室

5511

学力向上・授業づくり 【教育支援課】

小 中

「子どもの問いからはじまる授業 ～1人1台端末時代の授業づくり～」

子ども一人ひとりの「考えたい」「話し合いたい」「もっと深く学びたい」を引き出し、「思考を深める」授業を実現するためにタブレットをどのように活用したらいいのだろう。そんな悩みをお持ちのあなた。2学期以降の授業に役立つ具体的な事例をもとに講演いただきます。

講師 香里ヌヴェール学院小学校 教諭兼研究員 樋口万太郎
日時 8月22日(月) 9:00～12:00
会場 総合会館8階 視聴覚室

組織づくり・人間関係づくりを学ぼう

2514

校園長研修 【教育支援課】

幼 小 中 Ⅲ Ⅳ

「これまでの学校・これからの学校 ～学校改革・組織づくり～」

「学校は何のためにあるのか」という観点で授業や行事を見直し、児童生徒の「自律」を高める教育について考えていきましょう。保護者や地域の人が当事者として学校にかかわる仕組みや組織づくりについても講演いただきます。これからの学校を考えるうえで新たな視点に気づくことができます。

講 師 学校法人堀井学園 理事 横浜創英中学・高等学校 校長 工藤勇一
日 時 7月26日(火) 10:00~12:00
会 場 各勤務校園 オンライン

2518

コーチング研修 【教育支援課】

中堅

「コーチング型マネジメント ～チームや組織を成功に導く対話や行動～『人を活かすコーチングの基礎スキル』」

教育現場を熟知した講師から、相手の個性を生かして才能を開花させるコーチングスキルを学んでみませんか。コーチングの視点で子どもや保護者・同僚に関わることで、クラスや職場内のコミュニケーションの活性化が期待できます。2学期からのより良い人間関係づくりに役立つ研修です。

講 師 共創コーチング株式会社 国際コーチ連盟認定 プロフェッショナルコーチ 稲垣友仁
日 時 8月5日(金) 9:00~12:00
会 場 総合会館7階 第1研修室

問題解決能力向上の授業づくりのために

5504

学力向上・授業づくり 【教育支援課】

小 中

「思考ツール活用でアクティブラーニング！ ～主体的・対話的で深い学びの実現へ～」

子どもたちの考えたことが目に見えるように整理ができれば、もっと様々な子どもたちの学びが深まるのにと考えたことはありませんか？そのような思いを実際に2学期からは授業で実現できるようになる研修会です。

講 師 関西大学 総合情報学部 総合情報学科 教授 黒上晴夫
日 時 8月18日(木) 10:00~12:00
会 場 各勤務校 オンライン

1209

学力向上研修会 【指導課】

小 中

「カリキュラム・マネジメントの考え方と実践」

教科横断的な視点での教育目標達成に必要な教育内容の組織的な配列、教育課程を編成・実施・評価し改善するPDCAサイクルの確立、校内外の人的・物的資源を活用するカリキュラムの効果的な編成について、実践を交えながら講演いただきます。

講 師 國學院大學 人間開発学部 初等教育学科 教授 田村学
日 時 7月27日(水) 13:30~16:00
会 場 総合会館8階 視聴覚室

ICTについてもっと学びたいあなたへ

5508

課題研究発表会 【教育支援課】

小 中

研究発表「生徒会活動が活性化するクラウド活用に関する研究」

講演「クラウド活用により実践される新しい学びに向けて～情報の共有から活動の共有へ～」

現在のクラウド活用は「情報の共有」のみに留まっていますか？クラウド活用は人と人がつながる「活動の共有」も可能にしてくれます。これまで対面でしかできなかった協働作業がオンライン上でも可能となり、「活動」の共有もできるようになりました。活用の幅が大きく広がるクラウドの世界と一緒に体験してみませんか？

講師 教育支援課 指導主事 東出剛佳
東京学芸大学 教育学部 教授 高橋純
日時 8月18日(木) 13:30～16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室

5517

ネットモラル・セキュリティ研修 【教育支援課】

小 中

「情報モラル・セキュリティ」実践講座

1人1台タブレット端末が配備され、タブレット端末の持ち帰りの頻度もあがってきていることで、発達段階に応じた情報モラル・セキュリティ教育がより一層重要となっています。本講座では、小中学校に導入されている「事例で学ぶ Net モラル」を通して、情報モラル教育について考えていきます。

講師 教育支援課 他
日時 8月23日(火) 14:00～16:00
会場 総合会館7階 第3研修室(定員25名)



5518

プログラミング教育 【教育支援課】

小

プログラミング教育 実践編(スクラッチを用いたはじめてのプログラミング)

プログラミングソフト「スクラッチ」を実際に使いながら、その操作を学ぶ研修です。「小学校におけるプログラミング教育～四日市版カリキュラム～」で設定している3年生対象の授業を体験しながら児童のプログラミング的思考を育むためにどのような授業を行っていけばよいかを学びます。

講師 教育支援課
日時 8月5日(金) 14:00～16:30
会場 総合会館7階 第3研修室(定員25名)



特別支援教育や教育相談をもっと学びたいあなたへ

5515

YESnet 研修 【教育支援課】

「子どもの心の傷つきを考える ～被虐・ヤングケアラーなどの体験を持つ子どもへの支援～」

ACE（逆境的小児期）が、成人後の生きづらさなどに繋がっていると言われています。いじめを受けた子・被虐待児・ヤングケアラー・精神障害を持つ親の元で育てられた子など、さまざまな体験を持つ子どもの支援について学びます。

講 師 鈴鹿医療科学大学 看護学部 看護学科 准教授 土田幸子
日 時 8月23日(火) 9:00～12:00
会 場 総合会館8階 視聴覚室

5513

特別支援教育講座① 兼 指導者養成講座① 【教育支援課】

「複雑な家庭背景を持つ子の支援 ～心理と福祉の視点から～」

精神疾患のある親の理解と支援、そこで生活する子どもの健全な育ちを保障しリスクを回避するためにできることを、様々な事例から学びます。

講 師 子どもの未来創造センター長 浜松学院大学 短期大学部 教授 志村浩二
日 時 7月26日(火) 9:00～12:00
会 場 総合会館8階 視聴覚室

人権教育をもっと学びたいあなたへ

1302

人権教育実践研修会① 【人権・同和教育課】

保 幼 こ 小 中

マジョリティ特権

少数派「マイノリティ」に置かれている人々の生きづらさについて考え、差別の問題は多数派「マジョリティ」側の問題であるという前提に立って考える研修会です。

講 師 上智大学 教授 出口真紀子
日 時 7月27日(水) 9:45～12:00
会 場 各勤務校園 オンライン

1303

人権教育実践研修会② 兼 人権教育リーダー育成研修会① 【人権・同和教育課】

保 幼 こ 小 中

インターネットと人権

子どもたちが利用するインターネットの中に潜んでいる様々な人権問題について考え、子どもたちが出会う、インターネットをはじめとした様々なメディアからの情報と、現実の生活の中にある人権問題とのかかわりについて考える研修会です。

講 師 山口県人権啓発センター事務局長 川口泰司
日 時 7月28日(木) 9:30～12:00
会 場 総合会館7階 第1研修室



より視野を広げたい方へ

5501

ファシリテーション研修 【教育支援課】

「今までの教育の型を破るために必要なこと ～学びのコントローラーを子どもが持つために～」

子どもたち自らが学びのコントローラーを持てる環境を整え、よりよい学びの場を創りたいと思いませんか。教員だけでなく、子どもたちがファシリテーターを務める児童・生徒主導の授業改革についてご講演いただきます。

講師 学校法人 軽井沢風越学園 校長 岩瀬直樹
日時 7月25日(月)13:30～16:30
会場 総合会館 8階 視聴覚室

5510

生徒指導研修 【教育支援課】

小 中

「いじめ防止プログラム ～いじめの科学！学校を変えるためにできること～」

全国の学校でいじめ防止の取り組みがなされるなか、いじめの件数は減る傾向にはないのが現状です。大須賀先生がいじめ撲滅に科学的かつ包括的なアプローチで迫ります。いじめの現状分析と課題、予防対策の具体的方法、「いじめ予防プログラム」の導入事例などをご講演いただきます。

講師 公益社団法人 子どもの発達科学研究所 主任研究員 大須賀優子
日時 8月3日(水)13:30～16:30
会場 総合会館7階 第1研修室

1207

学びの一体化研修 【指導課】

「校区で子どもたちをよりよく育てるために ～校区が一体となった研修の改善と活性化について～」

「幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進」「義務教育9年間を見通した教育課程の在り方」「教科担任制」等、本市「学びの一体化」の取り組みを進めるために大切なことを講演いただきます。

講師 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林宏己
日時 8月8日(月)9:30～12:00
会場 総合会館 8階 視聴覚室

1208

外国人児童生徒教育担当者研修会 【指導課】

小 中

「外国人児童生徒等への教育について」

外国人児童生徒等への指導・支援や、外国人児童生徒等の教育の考え方、JSL カリキュラムに基づいた授業づくり等について、齋藤教授から事例も紹介いただきながら講演いただきます。

講師 東京学芸大学 教職大学院 教授 齋藤ひろみ
日時 8月17日(水) 9:30～12:00
会場 総合会館 8階 視聴覚室

2515

学校マネジメント研修 【教育支援課】

Ⅱ Ⅲ Ⅳ

「学校全体で働き方改革を進めよう」

学校や自分の働き方を見つめ直し、時間を生み出す視点や考え方に気づき学ぶことができるような研修となっています。ワークショップ形式の演習も予定していますので、是非ご参加ください。

講師 合同会社先生の幸せ研究所 学校専門コンサルタント 鳥居紗歩
日時 7月29日(金) 13:30～16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室

教科・領域の指導力を高めるために

1201

小学校外国語研修会 【指導課】



「外国語教育における指導と評価について」

教科書を使用した授業の具体的な実践例や指導と評価について金森教授より講演いただきます。実践的な演習等も交えながら、広い視野で外国語教育について学び、実践につなげます。

講 師 文教大学 教授 金森強
日 時 8月22日(月) 13:30~16:00
会 場 総合会館7階 第1研修室

3506

小学校理科研修(県との連携講座) 【教育支援課】



「小学校教員のための理科講座 ～授業づくりの基礎・基本(教科書の実験を中心に)～」

実験のポイントや授業でのICT活用など、小学校理科における観察、実験の基礎・基本、身の回りにあるものを活用した教具づくりを、四日市CST(理科教育の中核的役割を担う教員)が紹介します。

講 師 四日市CST
日 時 8月23日(火) 14:00~17:00
会 場 四日市市立南中学校 理科室等

1212

小学校体力向上担当者研修会② 【指導課】



「体育科授業づくりの基礎基本～器械運動～」

子どもたちが「できた!」という達成感を得られる、体育科授業づくりについて学びます。

講 師 指導課
日 時 7月26日(火) 14:00~16:30
会 場 市内小学校体育館(後日連絡)



持続可能な社会の実現のために

4605

四日市公害講座1 館内見学 【教育支援課】

四日市公害のあらましと「判決50年展」の見学

今年、判決50年を迎える四日市公害について、展示室を見学しながら本市の公害被害の実態と、裁判の内容や、環境改善のあゆみについて解説します。また、企画展『四日市公害判決50年展』の見学も行います。

講 師 四日市公害と環境未来館 職員
日 時 8月4日(木) 13:30~16:30
会 場 四日市市立博物館1階 講座室(定員30名)



4603

ESD 研修「まちづくり」 【教育支援課】

模型を使ったまちづくりワークショップ

模型を使ってまちを作り、環境や生活にやさしいまちづくりを自分たちで考えるワークショップを行います。

講 師 四日市公害と環境未来館 職員
日 時 7月26日(火) 13:30~16:30
会 場 四日市公害と環境未来館 研修・実習室(定員16名)



4608

防災教育 【教育支援課】

災害時のふろしき活用術

実際にふろしきを使いながら基本的な包み方を習得し、防災や災害時にも役立つ幅広い活用術を学びます。

講 師 ふろしき研究会会員・3R 推進マイスター
浜口 美穂
日 時 8月23日(火) 13:30~16:30
会 場 じばさん5階 研修室5(定員16名)



4607

水と環境 【教育支援課】

講演「水と環境」

実技「ペットボトル浄水器づくり」

水道の仕組みや水にかかわる環境について学び、ペットボトルを使った浄水器づくりを行い、水がきれいになる仕組み、水の大切さを学びます。

講 師 四日市公害と環境未来館 職員
日 時 8月19日(金) 13:30~16:30
会 場 じばさん5階 研修室5(定員20名)



四日市市ならではの資源を教育に生かそう

3601

天文教育研修 【教育支援課】

小 中

おもしろ天体授業 inプラネタリウム「太陽の色は何色？」

博物館前の市民公園で移動天文車きらら号による太陽観望会を行い、きらら号の活用について説明します。また、プラネタリウム内では天文学芸員による光の三原則についてのお話を踏まえ、太陽の色などについて川上紳一先生に詳しく解説していただきます。



講師 岐阜聖徳学園大学 教育学部助教 川上紳一
 日時 8月22日(月) 9:00~12:30
 会場 四日市市立博物館・プラネタリウム
 (定員50名)

3602

学習支援展示(昭和展・四日市空襲展)の活用 【教育支援課】

小 中

博学連携—博物館資料と3DVRを授業に生かす

博物館の学校教育における利活用を考える講座です。博物館の学習支援展示や3DVR(R3年度の昭和展・四日市空襲展)を「どう授業に活かすか」「学びの場としての博物館施設や資料の活用」を受講者の皆様と共に考え、児童・生徒たちの学習活動の充実を目指します。博物館を活用したワークショップを通して、研修を深めましょう。

講師 博物館職員
 日時 7月28日(木) 13:30~16:30
 会場 四日市市立博物館1階 講座室
 (定員50名)

3401

くるべかんがいせき
 初任者選択講座 久留倍官衙遺跡講座 【文化課】

小 中

「久留倍官衙遺跡について」

四日市市には市初の国指定史跡である久留倍官衙遺跡があり、出土品や復元模型、映像などにより遺跡について学べる『くるべ古代歴史館』があります。今年は古代史最大の内乱である「壬申の乱」から1350年。久留倍官衙遺跡にかかわる学びを深めたり、くるべ古代歴史館でできる体験をしたりして楽しく学びましょう。

講師 シティプロモーション部 文化課
 日時 7月26日(火)9:00~11:30
 会場 くるべ古代歴史館(久留倍官衙遺跡公園内)
 (定員20名)

若手

3402

くるべかんがいせき
 久留倍官衙遺跡講座 【文化課】

小 中

「久留倍官衙遺跡とその活用について」

四日市市初の国指定史跡である久留倍官衙遺跡の概要や歴史を通して、社会科や総合的な学習の時間など「四日市ならではの」学習活動づくりに大いに参考にさせていただける内容です。

今年は古代史上最大の内乱である「壬申の乱」から1350年の節目となります。ゆかりの地や四日市で当時何があったのか、一緒に学びを深めましょう。勾玉づくり体験も予定しています。

講師 シティプロモーション部 文化課
 日時 7月25日(月) 9:00~11:30
 会場 くるべ古代歴史館(久留倍官衙遺跡公園内)
 (定員20名)



4613

四日市萬古焼講座 【教育支援課】

若手

小

萬古焼の作陶体験を行い、萬古焼についての魅力を知る！

ばんこの里会館においてタタラ成形による皿、マグカップ、湯呑などの作陶体験を行います。萬古焼の魅力をより知っていただける講座です。

講師 ばんこの里会館 萬古陶磁器振興協同組合連合会組合員
 日時 8月9日(火)、17日(水)、18日(木) 全日程 9:00~12:00
 会場 ばんこの里会館 1階 陶芸工房
 対象 市立小(各回定員15名)

子どもの基本的な生活習慣に関する研修

4601

子どもの生活リズム向上研修会 【青少年育成室】

「楽しく食べる食育で子どもが伸びる！～生活リズムと食育 5つのポイント～」

「早ね 早おき 朝ごはん」や眠り、食のリズムは脳や体の成長・発達に大きく影響します。子どもの生活リズムに関する取り組みや研修を通して、規則正しい生活習慣と食の大切さを考えます。

講師 桜花学園大学副学長・名古屋短期大学 附属幼稚園長 小川雄二
日時 7月28日(木) 14:00～16:00
会場 勤労者・市民交流センター 本館 多目的ホール

4602

青少年ネット被害・非行防止研修会 【青少年育成室】

「『ネットとの上手なつきあい方』を家庭でどう指導するのか～「ルールづくり」と「気をつけなさい」だけでよいの?～」

さまざまな危険が潜むネット社会。有害情報や危険性については、日々刻々と変化しています。本研修を通して現在ネット社会において青少年が抱える問題やその解決法など、インターネットと上手につきあう方法を考えます。

講師 静岡大学 教育学部 准教授 塩田真吾
日時 8月3日(水) 14:00～16:00
会場 勤労者・市民交流センター 本館 多目的ホール

乳幼児教育に関する研修

4502

乳幼児教育研修③ 【保育幼稚園課】

保幼こ

「遊ぶ姿の中に、どう『主体的で対話的な深い学び』を読み取るか」

これからの時代に必要とされる資質・能力を育成していく観点から「主体的・対話的で深い学び」の考え方が幼児教育にも示されています。遊びから深い学びをどのように読み取るか、講演いただきます。

講師 聖心女子大学 現代教養学部 教育学科 教授 河邊貴子
日時 8月9日(火) 14:00～16:00
会場 各勤務校園 オンライン(Zoom) ※集合研修からオンライン研修に変更になりました

4507

乳幼児教育研修④ 【保育幼稚園課】

保幼こ

「遊びを通して学ぶとは～今一度、幼児期に育みたい資質・能力を考えてみよう～」

幼児の遊ぶ姿から、どのように学びを読み取り、どのように資質・能力の視点で捉えるのかについて、大切なことを講演いただきます。

講師 名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授 津金美智子
日時 8月22日(月) 13:30～15:30
会場 勤労者・市民交流センター 多目的ホール

《台風時、南海トラフ地震、弾道ミサイル発射等

非常時における四日市市教職員研修講座の実施について》

1. 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」発表や解除の状況による研修講座の実施の有無について

- 「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表や解除の状況によって、次のように対応します。

	「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」の発表と解除の状況	講座実施の有無
①	午前7時までに四日市市内において、「特別警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が解除された場合	実施
②	午前7時を過ぎても四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が継続して発表されている場合	中止
③	午前7時から午前9時までの間に四日市市内に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	中止
④	午前9時以降に県内の四日市市に「特別警報」「暴風警報」又は「暴風雪警報」が発表された場合	直ちに中止

※Web会議システムを活用した双方向型研修の場合も同様とします。

※県教委と連携する研修会（ブロック別研修等）も同様とします。

※午後からの半日講座については、午前7時→午前10時半、午前9時→午後1時と読み替えます。

2. 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」の発表による研修講座の実施の有無について

- ・市の指示に従い中止とする場合があります。

3. 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況による研修講座の実施の有無について

- 「弾道ミサイル発射にかかる全国瞬時警報システム（Jアラート）」による情報伝達の状況によって、以下の（1）～（3）のように対応します。また、研修等の実施中にJアラートが作動した場合は、センター職員の指示に従ってください。

- （1）「日本（三重県以外）の上空を通過した場合」及び「日本の領海外の海域に落下した場合」

- ・研修等は予定通り実施します。Jアラートによる情報を確認した上で、交通状況等の情報を収集し、安全を確認し来所してください。

- （2）「三重県の上空を通過した場合」

- ・研修等は原則予定通り実施します。児童生徒等の不安への対応等、各学校、園等で何らかの対応が必要になることも想定されることから、研修等を受講するか否かについては、校長、園長等の指示に従ってください。

なお、研修等を欠席する場合には、主催する課に連絡してください。

- （3）「日本の領土に落下した場合」

- ・研修等は中止します。

4. 研修講座が台風等で中止となった場合について

- ・四日市市教育センターホームページに掲載します。



メモ用紙



令和4年 月 日

四日市市教育委員会

課長

学校園名

校園長名

四日市市教育委員会 夏季教職員研修における欠席（取消）届

下記のとおり、提出します。

記

講座名	講座番号 ()	講座名
受講者名		
○で囲む	欠席	取消
期 日	令和4年 月 日 ()	
理 由		

【記入上の注意】

- 1 講座番号・講座名、受講者名を記入してください。
- 2 欠席または取消のどちらかを○で囲んでください。



【各課 FAX 番号】

- | | | | |
|---------|----------|---------------------|----------|
| ・教育支援課 | 359-0280 | ・学校教育課・指導課・人権・同和教育課 | 354-8475 |
| ・文化課 | 354-4873 | ・教育総務課 | 354-8308 |
| ・保育幼稚園課 | 354-6013 | ・青少年育成室 | 354-8444 |